

■ 配置計画

○機能的でコンパクトな施設配置計画

- 敷地北側に5階建ての入院棟、南側に低層外来の広がる配置。建物南側には患者用駐車場を整備し、来院者の利便性を高め、将来の増築を可能とする配置計画。

○既存施設との一体利用

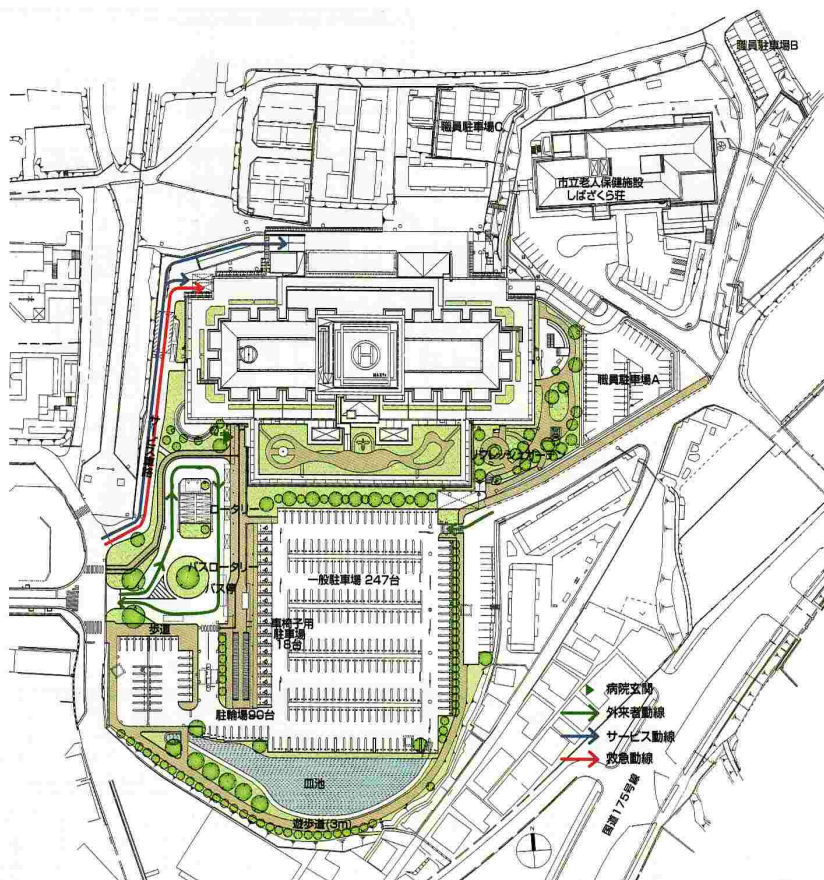
- 東側の老人保健施設しばざくら荘と屋根付きの連絡通路により接続。施設利用者の利便性、スタッフの連携に配慮。

○駐車場計画

- 病院南側に247台の外来用駐車場を計画。他に玄関キャノピーに続く屋根付きの車椅子用駐車場を18台分、駐輪場を90台分確保。
- 駐車場は駐車管制によるゲートの車両進入管理を行う計画。

○皿池造成計画

- 敷地南側の皿池は、病院建て替えに伴い、農業用水としての必要容量を残した上で埋め立てる。敷地南西部分に皿池から繋がる親水空間を整備。



全体配置図 1/2,000

○ランドスケープ計画

「住民の健康を守る癒しの森」をめざし、緑豊かな療養環境を整備。春の若葉や季節ごとに咲き誇る花々、秋の紅葉、そして冬でも寂しくならないような常緑樹の配置など、季節のうつろいを存分に感じることのできる植栽計画。



■ 階構成・動線計画

- 施設は、外来や診療部門の入る1, 2階の低層部と3, 4, 5階の入院部門の入る高層部から構成。
- 低層部と高層部の中間は、ISS (インタースティシアルスペース)とし、空調機、設備幹線ルート等を配置。メンテナンス性や拡張性に配慮。
- エレベーターは、患者様、見舞い客用の一般乗用と、寝台用、物品搬送用にそれぞれ専用ホールを配置。
- 南側外来は光庭に面した外来専用エレベーターを設置。

